

## 講演会・講習会

原則として日本化学会の会員は、主催者の会員と同等の条件(参加費用)で参加できます。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ [www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/koen-boshu.html](http://www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/koen-boshu.html) をご参照下さい。

なお、日程・内容などが変更になる場合もございますので、最新の情報は各主催者のHPなどでご確認ください。

日本化学会が主催・共催・協賛・後援し、  
本誌に掲載された討論会に関する情報は、  
下記本会ホームページからもご覧になることができます。  
[www.chemistry.or.jp/event/calendar/index.html](http://www.chemistry.or.jp/event/calendar/index.html)

## 第63回顔料・色材基礎講座

主催 日本顔料技術協会

協賛 日本化学会

会期 4月18日(木)9時30分~19日(金)16時50分

開催方式 対面式

会場 大阪産業技術研究所森の宮センター3階大講堂(大阪市城東区森の宮1-6-50)[交通] JR大阪環状線「森の宮」駅下車徒歩8分

参加申込締切 定員(90名)になり次第

本講座は、顔料・色材の基礎知識の習得を目的とした入門講座です。顔料総論、顔料試験法、パール顔料、複合酸化顔料、体質顔料、群青、酸化チタン、酸化鉄顔料、カーボンブラック、顔料分散剤、染料レーキ、油性染料、有機赤色・黄色・青色顔料、蛍光顔料、食用色素、機能性色材、化粧品用顔料、プラスチック用着色剤、顔料の分散全21講。各メーカーの講師が前で講演します。Webでは行いません。

参加費 会員・共催・協賛会員 22,000円、会員外 27,000円(消費税込)

参加申込方法 E-mail

申込先・問合せ 666-0015 川西市小花2-23-2 日本顔料技術協会 電話(072)759-8506 FAX(072)759-9008 E-mail: kotoku@fujipigment.co.jp <https://gankyo.jp/>

## Pre-Symposium of ISBC2024 in Nara

主催 Pre-Symposium of ISBC2024 in Nara 実行委員会

後援 日本化学会

会期 4月22日(月)13時~23日(火)12時30分

開催方式 対面式

会場 東大寺総合文化センター小ホール(奈良市水門町100)[交通]「近鉄奈良」駅から徒歩15~20分

参加申込締切 4月15日(月)

日本化学会生体機能関連化学部会の国際会議 ISBC2024 のプレシンポジウムとして、タンパク質およびペプチドの構造デザイン、超分子化、機能開発に関するシンポジウムを開催します。

講演者 Zachary T. Ball (Rice Univ.), Guosong Chen (Fudan Univ.), Jonathan Heddle (Durham Univ.), Stefan Howorka (Univ. College London), Ivan Korendovych (Baylor Univ.), Franziska Thomas (Heidelberg Univ.), Nobutaka Fujieda (OMU), Shun Hirota (NAIST), Shunsuke Kato (Osaka Univ.), Yoshimasa Kawaguchi (Kyoto Univ.), Norifumi Kawakami (Keio Univ.), Izuru Kawamura (YNU), Ryuji Kawano (TUAT), Akinori Kuzuya (Kansai Univ.), Paola Laurino (OIST), Yoshiko Miura (Kyushu Univ.), Hiroshi Murakami (Nagoya Univ.), Takahiro Muraoka (TUAT), Eiji Nakata (Kyoto Univ.), Ai Niitsu (RIKEN), Akira Onoda (Hokkaido Univ.), Yasuteru Shigeta (Univ. of Tsukuba), Osami Shoji (Nagoya Univ.), Yuta Suzuki (Kyoto Univ.), Takafumi Ueno (Tokyo Tech.)

参加費 無料

参加申込方法 E-mail

申込先・問合せ 630-0192 生駒市高山町8916-5 奈良先端科学技術大学院大学 Pre-Symposium of ISBC2024 in Nara 実行委員会 廣田 俊 電話(0743)72-6110 E-mail: hirota@ms.naist.jp

## 第394回液体クロマトグラフィー研究懇談会

—環境分析に関わる種々の技術  
—水、試薬、前処理、分離、検出—

主催 日本分析化学会・液体クロマトグラフィー(LC)研究懇談会

後援 日本化学会

会期 4月23日(火)13時~17時15分

開催方式 対面式

会場 株式会社島津製作所殿町事業所/Shimadzu Tokyo Innovation Plaza(川崎市川崎区殿町3-25-40)[交通]京急大師線「小島新田」駅より徒歩12分

参加申込締切 4月16日(火)

近年、未知の化学物質の脅威や新たなリスク管理の必要性に対応した法規制は強化される傾向にあり、試験に用いる水や試薬の品質やトレーサビリティ、適切な前処理法、最適な分離および検出法、等の環境分析に関わる各要素の重要性も高まっています。本例会では、これらの要素についてご紹介いただきます。

講演

- 講演主題概説(オーガナイザー)(東ソー)伊藤誠治
- 環境分析における超純水の重要性とその精製方法(メルク)石井直恵
- JCSS制度における標準物質について(関東化学)坂本和則
- 水道法関連分析に用いるJCSS標準液の開発(化学物質評価研究機構)坂牧 寛
- 環境分析のための前処理における注意点と改善点(ジーエルサイエンス)坂井拓斗
- 様々なマトリックスでのPFASの前処理とLC/MS分析の事例紹介(アジレント・テクノロジーズ)山下和之
- LC-MS/MSを用いた蜂蜜中の農薬成分とその代謝物の同時測定(島津製作所)渡邊 淳
- 残留移動性有機化合物(PMOCs)の分析法の検討(東ソー)伊藤誠治
- 総括:環境分析に関わる種々の技術~水、試薬、前処理、分離、検出~(東理大)中村 洋

参加費 後援学会・個人会員3,000円、後援学会・団体会員4,000円

情報交換会 終了後。会費5,000円

参加申込方法 Web

申込先・問合せ(公社)日本分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会 E-mail: seiji-ito-pn@tosoh.co.jp <https://forms.gle/XFbdKuGQMdsq84E7>

2024年度「ぶんせき講習会」(基礎編その1)

「分析における統計手法  
~統計の基礎と統計手法の  
実際について」

主催 日本分析化学会近畿支部 近畿分析技術研究懇談会

共催 日本化学会近畿支部

会期 5月10日(金)9時45分~16時30分

開催方式 オンライン

参加申込締切 4月26日(金)ただし、定員(100名)になり次第

- データ取扱いの初歩—計測と有効数字(阪大院工)末吉健志
- 繰り返しデータの統計の基礎—誤差と信頼区間(京大院工)横山悠子
- 各種検定の考え方と実際(神戸大院海事)貝野友祐
- 最小二乗法によるデータ解析(高工ネ研)武智英明

参加費 日本化学会・主催・協賛団体所属会員6,000円、学生2,500円、会員外10,000円

参加申込方法 Web

申込先 550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 公益社団法人日本分析化学会近畿支部 電話(06)6441-5531 FAX(06)6443-6685 E-mail: mail@bunkin.org [https://www.bunkin.org/2024/0510\\_bunseki\\_kousyu1.html](https://www.bunkin.org/2024/0510_bunseki_kousyu1.html)

問合せ 560-0043 豊中市待兼山町1-1 大阪大学 山本茂樹 電話(06)6850-5412 E-mail: ysigeiki@chem.sci.osaka-u.ac.jp

24-1 NMR 研究会  
—ケモインフォマティクス入門—

主催 高分子学会 NMR 研究会

協賛 日本化学会

会期 5月10日(金)10時15分~16時25分

開催方式 対面式

会場 新大阪丸ビル別館4階4-1号室(大阪市東淀川区東中島1-18-22)[交通]「新大阪」駅東口(南)より徒歩2分

参加申込締切 4月30日(火)

開会挨拶:担当運営委員 谷川竜一(カナカテクノリサーチ)

- ChatGPTを用いた数値解析プログラムの自動生成(花王)宮本拓実
- 実験科学者によるケモインフォマティクスの実践(明治大)金子弘昌
- ケモインフォマティクス手法の応用(奈良先端科技大)宮尾知幸
- 分子記述子の設計と新規分子スキップオールド探索(熊本大)杉本 学
- Pythonを用いたケモメトリックスの計算と分光スペクトルへの応用(阪電通大)森田成昭

閉会挨拶 運営委員長 百瀬 陽(三菱ケミカル)

参加費 企業(高分子学会・日本化学会員):3,300円、大学・官公庁(高分子学会・日本化学会員):2,200円、学生:1,100円

参加申込方法 Web

申込先・問合せ 104-0042 中央区入船3-

10-9 新富町ビル6階 公益社団法人高分子学会 電話(03)5540-3770 FAX(03)5540-3737 E-mail: resg2@spsj.or.jp https://member.spsj.or.jp/event/

## 第11回 慶應有機化学若手シンポジウム

主催 慶應有機化学若手シンポジウム実行委員会

協賛 日本化学会

会期 5月11日(土)12時30分~18時

開催方式 対面式

会場 慶應義塾大学上野キャンパス(横浜市港北区日吉3-14-1) [交通] 東急東横線, 東急目黒線/横浜市営地下鉄グリーンライン「日吉」駅より徒歩15分

参加申込締切 5月2日(木)

1. アントラセンつなげてつくる新分子(東工大理) 鶴巻英治
2. ゲノムマイニング法を活用した新規天然化合物の探索(北里大海洋) 上岡麗子
3. 「触媒の先」を見たい反応開発(慶大理工) 小椋章弘
4. 超分子から遠い分子集合体の化学を目指して(広島大院統合) 松尾宗征
5. ベンジルパラジウムの変な反応性で遊ぶ有機合成(早大高等研) 武藤 慶
6. 殺ミツバチ寄生ダニ剤の開発と天然物ルネサンスを目指して(東大院農生科) 小倉由資

参加費 無料

懇親会 5月11日(土)(会費制)

参加申込方法 Web

申込先・問合先 223-8522 横浜市港北区日吉3-14-1 慶應義塾大学理工学部応用化学科 伴野太祐 電話(045)566-1553 E-mail: banno@applc.keio.ac.jp https://www.applc.keio.ac.jp/~y-miura/KOS/index.html

## プラズマ分光分析研究会 第122回講演会 —野々瀬菜穂子先生 記念講演会—

主催 プラズマ分光分析研究会

協賛 日本化学会

会期 5月17日(金)10時~17時

開催方式 オンライン・対面併催

会場 京都大学百周年時計台記念館国際交流ホールおよびオンライン(京都市左京区吉田本町) [交通] 市バス「京大正門前」から徒歩3分

参加申込締切 定員に達しない場合は、会場、オンラインともに当日参加が可能です(要旨集の事前送付は5月8日(水)受付分までになります。以降の受付分は、後日送付いたします)。

産総研、野々瀬先生を悼悼し、先生の業績を紹介するとともに、先生が精力的に取り組まれてきた、ICP-MSにおける分子イオン低減策に関する最新の動向を紹介する。

1. 産総研における野々瀬先生の業績紹介(仮)(産総研) 大畑昌輝
2. 野々瀬先生との思い出(仮)(アジレント・テクノロジー) 山中理子
3. 2024年プラズマ分光分析研究会各賞授賞

式

4. 2024年プラズマ分光分析研究会授賞講演レーザーアブレーション-ICP質量分析法による定量分析およびイメージング分析(仮)(サーモフィッシャーサイエンティフィック) 黒木康生

5. 野々瀬さんを偲んで【クールプラズマICP-MSの原理および応用】(イアス) 川端克彦

6. ICP-MSにおける干渉除去対策の歴史と最新情報(PerkinElmer Japan) 小林恭子

7. レーザーによるカルシウム同位体大量濃縮法の開発(仮)(京大化学研) 時田茂樹

参加費 会員1,000円, 非会員3,000円, 学生会員1,000円, 学生会員2,000円, 要旨集のみの購入1冊1,000円

参加申込方法 Web

申込先・問合先 192-0392 八王子市堀之内1432-1 東京薬科大学生命科学部分子生命科学

学科生命分析化学研究室内 プラズマ分光分析研究会 大関杏子 電話(042)816-3001

E-mail: ozeeki@plasma.es.titech.ac.jp https://plasma240517.peatix.com/

## 第35回万有仙台シンポジウム

—生物応答と分子機能に挑戦する有機合成:  
四半世紀を経て—

主催 万有仙台シンポジウム組織委員会

後援 日本化学会

会期 5月18日(土)11時~18時20分

開催方式 オンライン・対面併催

会場 東北大学百周年記念会館川内萩ホール(仙台市青葉区川内40) [交通] 仙台市営地下鉄東西線「国際センター」駅西1出口より徒歩約5分

参加申込締切 5月13日(月)

ポスターセッション

講演

1. 分子触媒の新手: フラストレーションを制御する機能の探求(阪大院工) 星本陽一
2. 金属錯体で創る光合成反応触媒(阪大院工) 正岡重行
3. 新規有機材料開発から製造プロセス革新まで ~四半世紀にわたる私の研究変遷(産総研) 甲村長利
4. 日本発の環状ホスト分子[Pillar[n]arene]: 発見から分子空間化学への展開(京大院工) 生越友樹
5. 自然免疫受容体発見から四半世紀: 微生物由来活性分子の有機化学(慶大理工) 藤本ゆかり
6. キラル分子触媒の設計と機能探索: 25年の変遷(京大院理) 松永茂樹

参加費 無料

懇親会 18時30分~20時, 川内の杜ダイニングにて。会費無料

参加申込方法 Web

申込先・問合先 980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3 東北大学大学院理学研究科第35回万有仙台シンポジウム事務局 寺田眞浩, 近藤 梓 電話(022)795-6602 E-mail: banyu\_sendai35@grp.tohoku.ac.jp https://www.msd-life-science-foundation.or.jp/category/symp/sendai

## 溶液 NMR, よりよいスペクトルを得るために

—千葉大学(CIRIC, CAI),  
JEOL 分析機器講習会—

主催 千葉大学(ヨウ素資源イノベーション

センター, 共用機器センター) 日本電子

後援 日本化学会

会期 5月22日(水)13時~17時

開催方式 対面式

会場 千葉大学西千葉キャンパス千葉ヨウ素資源イノベーションセンター一階講義室/NMR室(千葉市稲毛区弥生町1-33) [交通] JR総武線「西千葉」駅徒歩7分

参加申込締切 定員(40名)になり次第

溶液 NMRの基礎と NMR スペクトルの解釈についての概略を学ぶとともに、NMR測定で良いデータを得るための基礎知識を習得することを目指します。溶液 NMRの初心者を対象に、サンプル調整のコツや測定する上で必要なパラメータの意味について説明します。通常は自動測定モードを使用していると思いますが、自動測定時分光計はどのような動作を行っているのかについても解説します。これにより自動測定だけでなく、目的にあったスペクトルを測定するヒントをご提供します。学生、企業技術者の方々ぜひご参加下さい。

講師(日本電子) 朝倉克夫

1. 溶液 NMRの基礎と測定法、質疑応答

2. NMR実機の実演

参加費 無料

参加申込方法 Web

申込先・問合先 千葉大学千葉ヨウ素資源イノベーションセンター事務局 電話(043)290-2883 E-mail: ciric-network@chiba-u.jp https://ciric.chiba-u.jp

## 固体 NMR の基礎と、測定技術

—千葉大学(CIRIC, CAI),  
JEOL 分析機器講習会—

主催 千葉大学(ヨウ素資源イノベーション

センター, 共用機器センター) 日本電子

後援 日本化学会

会期 5月23日(木)13時~17時

開催方式 対面式

会場 千葉大学西千葉キャンパス千葉ヨウ素資源イノベーションセンター一階講義室/NMR室(千葉市稲毛区弥生町1-33) [交通] JR総武線「西千葉」駅徒歩7分

参加申込締切 定員(40名)になり次第

固体試料の NMR測定では、溶液 NMRとは異なる試料管、プローブを用いるのが一般的です。本講演では、固体 NMR初心者、あるいは溶液 NMRは測定したことがあるけれど固体 NMRは未経験という方を対象に、固体 NMRと溶液 NMRの違い、およびそれに起因する固体 NMR特有の技術について、固体有機化合物の測定で最も多く使用されているCPMAS測定法を例に挙げて解説します。学生、企業技術者の方々ぜひご参加下さい。

講師(日本電子) 芦田 淳

1. 固体 NMR 講演・質疑応答

2. 固体 NMR 実習

参加費 無料

参加申込方法 Web

申込先・問合せ 千葉大学千葉ヨウ素資源イノベーションセンター事務局 電話(043) 290-2883 E-mail: ciric-network@chiba-u.jp <https://ciric.chiba-u.jp>

### 質量分析基礎講座

—千葉大学 (CIRIC, CAI),  
JEOL 分析機器講習会—

主催 千葉大学 (ヨウ素資源イノベーションセンター, 共用機器センター) 日本電子  
後援 日本化学会  
会期 5月24日(金)13時~16時  
開催方式 対面式

会場 千葉大学西千葉キャンパス千葉ヨウ素資源イノベーションセンター一階講義室 (千葉市稲毛区弥生町1-33) [交通] JR 総武線「西千葉」駅徒歩7分

参加申込締切 定員(40名)になり次第  
質量分析法 (MS) は、様々なイオン化・質量分離法の組み合わせで多様なアプリケーションに対応しています (定量分析, 材料分析, 生体分析等)。本講座ではこれから質量分析を使い始める方や使い始めて間もない方を対象に, その概要を説明し, MS の基礎知識を取得することを目指します。学生, 企業技術者の方々ぜひご参加下さい。

講師 (日本電子) 佐藤貴弥

1. 基礎講座 座学
2. 質疑応答

参加費 無料

参加申込方法 Web

申込先・問合せ 千葉大学千葉ヨウ素資源イノベーションセンター事務局 電話(043) 290-2883 E-mail: ciric-network@chiba-u.jp <https://ciric.chiba-u.jp>

### 第15回日本電磁波エネルギー 応用学会講演会

—日欧の高温プロセスマイクロ波  
利用技術 (仮)—

主催 日本電磁波エネルギー応用学会  
協賛 日本化学会  
会期 5月24日(金)13時55分~18時10分  
開催方式 オンライン

参加申込締切 5月23日(木)

世界的なグリーントランスフォーメーションに伴い, 各種工業プロセスの電化は, 日本国内にとどまらず, 世界的な潮流となっています。本講演会では, 従来, 化石燃料を主要エネルギー源として使用してきた鉱業プロセスにおける原料処理と副生成物処理, さらにはバイオマスカーボンニュートラル材料として活用する技術に焦点を当て, その社会実装を目指したマイクロ波加熱応用技術について, 欧州の研究者を講師としてお招きし, 情報共有を行います。本講演会は完全オンラインでの開催となります。日頃お目にかかる機会の少ない講師陣が登場します。会員・非会員を問わず, 積極的なご参加をお待ちしております。(開催日前日からダウンロード可能な、「講演会要旨集」電子版つき)

参加費 学会会員, 日本化学会会員, 協賛団体会員: 4月30日(火)までの前期登録は5,000円, 5月1日(水)~23(木)登録は7,000

円。非会員 10,000円, 学生参加費 (会員/非会員) 2,500円 (税込・領収書発行・希望によりインボイス制度対応版請求書発行)

懇親会 予定なし

参加申込方法 Web

申込先・問合せ 155-0033 世田谷区代田5-13-17 JEMEA事務局 日本電磁波エネルギー応用学会 事務局長 佐藤容子 電話/FAX(03)3414-4554 E-mail: office@jemea.org <https://www.jemea.org/>

### 第58回高分子の基礎と応用講座

—わかりやすい高分子入門—

主催 高分子学会関西支部

協賛 日本化学会近畿支部

会期 6月19日(水)9時10分~20日(木)17時30分

開催方式 オンライン

参加申込締切 定員(150名)になり次第

1. 高分子とはなにか: 高分子の未来を考える (阪大院工) 松本章一
2. 高分子合成と反応(1) 一高分子合成 (重合)の基礎と重合法各論 (京大院工) 寺島崇矢
3. 高分子合成と反応(2) 一制御重合, 高分子の精密合成と構造制御, 高分子反応 (京大院工) 寺島崇矢
4. 溶液中の高分子鎖の形態と物性 (阪大院理) 寺尾 憲
5. 高分子のレオロジー (阪大院理) 浦川 理
6. 高分子の固体構造 (滋賀県大工) 竹下宏樹
7. 高分子の分析 (徳島大理工) 平野朋広
8. 表面・界面・接着 (関西大化学生命工) 宮田隆志
9. プラスチック 一特性と成形加工 (阪技術研) 山田浩二
10. 高分子バイオマテリアルと再生医療 (公立小松大保健医療) 山岡哲二

参加費 会員 25,000円, 日本化学会会員 25,000円, 協賛団体 25,000円, 官学 8,000円, 学生 3,000円, 非会員 40,000円

参加申込方法 Web

申込先 下記高分子学会関西支部 HP

問合せ 604-0857 京都市中京区烏丸通二条上ル蒔絵屋町267 烏丸二条ビル3階 高分子学会関西支部 電話(080)6769-7933 E-mail: kansai@spsj.or.jp <https://spsj.or.jp/branch/kansai/>

### 第58回有機反応若手の会

主催 有機反応若手の会

後援 日本化学会

会期 6月19日(水)~21日(金)

開催方式 対面式

会場 琵琶湖畔アヤハレークサイドホテル (大津市におの浜3-2-25) [交通] JR「膳所」駅, 京阪「膳所」駅から徒歩約10分

参加申込締切 5月17日(金)

有機反応若手の会は, 全国の有機化学を研究する大学院生を中心とした若手研究者のための学会です。著名な研究者を招いて最先端の有機化学研究を学ぶとともに, 研究討論を通じて学生間の交流を深めることを目的として, 1966年より毎年開催されてきました。有

機反応を共通点として, 有機合成化学, 反応有機化学, 構造有機化学, 有機金属化学, 有機典型元素化学, 高分子化学などの幅広い分野の大学院生・若手研究者が参加します。招待講演者による特別講演および参加学生による口頭発表, ポスター発表が行われます。

招待講演者 太田英介 (早大), 久保田浩司 (北大), 児玉拓也 (阪大), 永島祐貴 (東工大), 西川 剛 (京大), 福井識人 (名大), 八木亜樹子 (名大)

参加費 学生 29,000円, 学生以外 35,000円, [学会参加費, 予稿集代, 宿泊代, 食事代 (朝食×2, 昼食×1, 夕食×2) を含みます]

参加申込方法 Web

申込先・問合せ 京都大学 化学研究所 大宮研究室 E-mail: k.seika@scl.kyoto-u.ac.jp <https://www.fos.kuicr.kyoto-u.ac.jp/symposium/wakate58/>

### 第56回 有機金属若手の会 夏の学校

主催 有機金属若手の会

協賛 日本化学会

会期 7月1日(月)15時20分~3日(水)12時20分

開催方式 対面式

会場 公益財団法人大学セミナーハウス (八王子市下柚木1987-1) [交通] JR「八王子」駅などからバス

参加申込締切 定員になり次第

招待講演 藤田 誠 (東大), 石原一彰 (名大), 斎藤 進 (名大) (敬称略)

依頼講演 齋藤 守 (阪大), 依光英樹 (京大), 中尾佳亮 (京大), 劔 隼人 (阪大), イリエシュ ラウレアン (理研), 上野 聡 (東工大), 亀尾 肇 (阪大) (敬称略)

若手講演 西井祐二 (阪大), 栗山翔吾 (東大) (敬称略), および博士課程学生や若手研究者による口頭発表 (4件程度)

ポスター発表 大学院学生によるポスター発表 (対面形式, 100件程度, 先着順)

※若手講演, ポスター発表を募集します。参加申込時にお知らせ下さい。詳細については下記HPにてご確認ください。

参加費 学生 25,000円, 一般 35,000円 (食費, 宿泊費含む)

参加申込方法 E-mail

申込先・問合せ 152-8550 目黒区大岡山2-12-1-S1-9 第56回有機金属若手の会夏の学校事務局 電話(03)5734-2120 E-mail: wakate56@apc.titech.ac.jp <https://sites.google.com/view/omwakate56/>

### 高校生による環境安全とリスクに 関する自主研究活動支援事業

主催 研究実験施設・環境安全教育研究会

共催 日本化学会

会期 7月1日(月)~2025年3月31日(月)

開催方式 対面式

会場 研究活動は各高校, 2025年3月の成果発表会は東京大学 (文京区本郷7-3-1) [交通] 地下鉄丸の内線「本郷三丁目」駅より徒歩10分, 地下鉄千代田線「根津」駅より徒歩10分等 (詳細は東京大学HPを参照)



**参加申込締切** 6月15日(土)

高校生・高等専門学校(3年生まで)が、環境安全やリスクに関連のある研究テーマを決め、調査・研究を行い、報告書としてまとめる活動を支援するとともに、口頭発表および大学等の施設見学をする機会を提供します。具体的な支援として、研究活動費の支給、専門家による研究活動への助言、3月に東京大学で開催される成果発表会(口頭発表)や研究施設見学会への招待などをいたします。詳しくはREHSEのHPの「高校生の自主研究活動支援」をご覧ください。

**参加費** 無料

**参加申込方法** E-mail

**申込先・問合せ** 特定非営利活動法人研究実験施設・環境安全教育研究会 電話(080)4383-2007 E-mail: koukousei@rehse2007.com <https://rehse2007.com/index.html>

**第29回液体クロマトグラフィー研究懇談会 特別講演会・見学会**

**主催** 日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会

**後援** 日本化学会

**会期** 7月4日(木)13時~19時30分

**開催方式** 対面式

**会場** 東京都農林水産振興財団・農業総合研究センター(立川市富士見町3-8-1) [交通] JR青梅線「西立川」駅南口下車徒歩7分

**参加申込締切** 6月21日(金)17時

**司会:** 現地世話人 松下裕美(東京都農林水産振興財団)

1. LC研究懇談会・委員長挨拶(東理大) 中村 洋
2. 施設の概要説明(東京都農林水産振興財団)
3. 見学会(施設園場のご案内)
4. 記念撮影
5. 講演1. 地域特産作物等農業適用拡大試験について(東京都農林水産振興財団) 松下裕美
6. 講演2. 機能性食品の開発における分析法(ハウス食品グループ本社) 神山和夫
7. 情報交換会(JR立川駅付近)

**参加費** 5,000円(税込10%)。当日お支払い下さい。

**参加申込方法** Web

**申込先・問合せ** (公社)日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会 E-mail: nakamura@jsac.or.jp <https://www.lckon.org/event/event128.html>

**第40回物性物理化学研究会**

—ナノ・マイクロ加工技術と創剤・組織再生—

**主催** 物性物理化学研究会

**協賛** 日本化学会

**会期** 7月12日(金)10時20分~17時10分

**開催方式** オンライン・対面併催

**会場** 京都大学国際科学イノベーション棟シンポジウムホール(京都市左京区吉田本町) [交通] JR「京都」駅よりバス30分、市バス「京大正門前」徒歩1分

**参加申込締切** 定員(250名)になり次第

**参加費** 一般(主催・共催・協賛団体会員)

5,000円、一般(その他)6,000円、学生2,000円

**情報交換会** 7月12日(金)17時30分~、SHIRAN CAFEにて。会費8,000円

**参加申込方法** Web

**申込先・問合せ** 京都大学大学院薬学研究所第40回物性物理化学研究会 山下富義 電話/FAX(075)753-9255 E-mail: maku22@pharm.kyoto-u.ac.jp <https://www.pharm.kyoto-u.ac.jp/bussei>

**HPLC & LC/MS 講習会 2024**

**主催** 日本分析化学会・LC研究懇談会

**後援** 日本化学会

**会期** 7月24日(水)~26日(金)

**開催方式** 対面式

**会場** (株)島津製作所殿町事業所 Main Hall(川崎市川崎区殿町3-25-40) [交通] 京急大師線「小島新田」駅より徒歩12分

**参加申込締切** 7月8日(月)15時

※講義・実習詳細は下記HPをご参照下さい。

**1日目**(講義と情報交換会)

1. ガイダンス(オーガナイザー) 中村 洋
2. 講義1 概論(東理大) 中村 洋
3. 講義2 試薬・有機溶媒・水(関東化学) 坂本和則
4. 講義3 前処理(臨床検査基準測定機構) 岡橋美貴子

5. 講義4 分離(東ソー) 伊藤誠治

6. 講義5 検出(島津総合サービス・リサーチセンター) 三上博久

7. 講義6 LC/MS(東レリサーチセ) 竹澤正明

8. 講義7 トラブル解決法(LCシニアクラブ) 熊谷浩樹

9. 情報交換会

**2日目・3日目**(実習、実力判定試験、総合討論)

4班に分かれ、4種類の実習(各140分)を2日間で受講します。

**2日目** 実力判定試験(無料・マークシート方式。希望者のみ、LCコースまたはLC/MSコースのいずれかを受験)

受験希望者はB2~B6の黒鉛筆と消しゴムを持参下さい。実力判定試験の合格者は、LC分析士初段またはLC/MS分析士初段認証試験合格者と同等の実力を有すると見做されます。後日、初段試験の受験料と登録費を支払われた方には、当該資格の登録証が送付されます。

**3日目**

1. 総合討論

2. 受講証授与

**参加費** 後援学会・個人会員50,000円、後援学会・団体会員55,000円、その他60,000円

**参加申込方法** Web

**申込先・問合せ** (公社)日本分析化学会・LC研究懇談会 E-mail: nakamura@jsac.or.jp <https://www.lckon.org/event/event129.html>

**第69回物性若手夏の学校**

—ミクロからマクロへ、マクロから世界へ—

**主催** 物性若手夏の学校準備局

**後援** 日本化学会

**会期** 8月2日(金)~6日(火)

**開催方式** 対面式

**会場** ホテルたつき(蒲郡市西浦町大山25) [交通] 名鉄「西浦」駅より無料送迎バスで約10分

**参加申込締切** 6月上旬(予定)

物性物理学の若手研究者を対象とした研究会。修士課程および博士課程の学生を中心に運営、参加する。4泊5日間にわたり招待講師による講義や、参加者による研究発表、議論等を行う。講義、集中ゼミは、おのおの3時間×3日間の6テーマ、3時間×1日間の12テーマが開講され、参加者はそれぞれ前者から1テーマ、後者から2テーマ受講する。物性物理学における多くの分野を網羅しているため、学生に限らず幅広い層の研究者の参加を歓迎する。

**参加費** 53,000円(予定)

**参加申込方法** Web

**申込先・問合せ** 物性若手夏の学校準備局 E-mail: info@cmpss.jp <https://cmpss.jp/>

**第21回化学史研修講演会**

**主催** 化学史学会

**後援** 日本化学会

**会期** 8月17日(土)13時~17時

**開催方式** オンライン・対面併催

**会場** 一橋大学一橋講堂学術総合センター会議室(千代田区一ツ橋2-1-2) [交通] 地下鉄「神保町」駅から徒歩4分、「竹橋」駅から徒歩4分

**参加申込締切** 7月22日(月)締切り後も受け付けますがお早めをお願いします。

講演1. 中等教育の現場から見た化学教育の変遷史(元開成学園、日本化学会フェロー) 齊藤幸一

中等教育で扱われる化学の内容は、学習指導要領によって大きく変化する。教師は、学習指導要領が具現化された教科書をもとにして様々な工夫を施し、授業を作り上げる。長きにわたる筆者の授業実践と学会活動などから見てくる化学教育の変遷を語り部の一人として紹介する。

講演2. 画像科学史へのアプローチ(東大名誉) 橋本毅彦

近年、科学の歴史における各種の視覚表現(画像)の利用や制作に関する研究が多く発表されている。本講演では、それらの研究成果を紹介するとともに、各種画像の制作と利用について、異なる分野・時代における事例を取り上げて、どのような科学的な分析がなされるのか解説することにした。

**参加費** 無料。参加登録が必要です。

**参加申込方法** Web 下記学会HPの申込みフォームから。会の詳細も掲載します。

**講演会資料代** 1,000円(会場にて販売)。

・参加登録者で冊子資料代1,000円と発送手数料300円を振り込んだ方には、冊子資料を開催前にお届けします。ご希望の方は、送付先を明記の上7月30日(火)までに郵便局の振替用紙で次の口座へ1,300円を送金して下さい。振替口座:00180-0-175468 加入者

名：化学史学会

申込先 化学史学会事務局 HP (<https://kagakushi.org/>) から申込み

問合せ 514-8507 津市栗真町屋町 1577  
三重大学全学共通教育センター 和田正法研究室  
化学史学会事務局 電話(059)231-9930 FAX(059)231-9353 E-mail: office@kagakushi.org <https://kagakushi.org/form>

## 第 66 回天然有機化合物討論会

主催 第 66 回天然有機化合物討論会実行

委員会

共催 日本化学会

会期 9月4日(水)~6日(金)

開催方式 対面式

会場 同志社大学寒梅館(京都市上京区御所八幡町103) [交通] 地下鉄烏丸線「今出川」駅2番出口から徒歩1分

参加申込締切 8月9日(金)

発表申込締切 5月17日(金)

抄録原稿締切 5月17日(金)

要旨集原稿締切 6月28日(金)

参加費 一般10,000円(当日12,000円), 学生6,000円(当日8,000円)

懇親会 9月5日(木), からすま京都ホテルにて。会費: 一般10,000円(当日12,000円), 学生6,000円(当日8,000円)

参加申込方法 Web

申込先・問合せ 606-8501 京都市左京区吉田下阿達町46-29 京都大学薬学研究所内 第66回天然有機化合物討論会実行委員会 委員長 竹本佳司 電話(075)753-4528 E-mail: tento66@pharm.kyoto-u.ac.jp <https://cdsympo.com/cnp2024/>

## 研究発表会—発表募集

原則として日本化学会の会員は、主催者の会員と同等の条件(参加費用)で参加できます。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ [www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/koen-boshu.html](http://www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/koen-boshu.html) をご参照下さい。

なお、日程・内容などが変更になる場合もございますので、最新の情報は各主催者のHPなどでご確認ください。

日本化学会が主催・共催・協賛・後援し、本誌に掲載された討論会に関する情報は、下記本会ホームページからご覧になることができます。  
[www.chemistry.or.jp/event/calendar/index.html](http://www.chemistry.or.jp/event/calendar/index.html)

## 第 21 回ホスト-ゲスト・超分子化学シンポジウム

主催 ホスト-ゲスト・超分子化学研究会

協賛 日本化学会

会期 6月1日(土), 2日(日)

開催方式 対面式

会場 京都大学吉田キャンパス(京都市左京区吉田本町) [交通] 京阪電鉄「出町柳」駅より徒歩10分

発表申込締切 4月19日(金)

予稿原稿締切 5月10日(金)

参加登録予約申込締切 5月17日(金)

討論主題 「分子認識」と「超分子」を中心とする有機化学、錯体化学、無機化学、分析化学、高分子化学、生化学、生体関連化学、材料科学、超分子化学、バイオテクノロジー化学など、分子間相互作用に関わるすべての研究

発表形式 口頭発表(質疑応答を含め20分を予定) およびポスター発表

特別講演 北川 進(京大高等研究院物質-細胞統合システム拠点), Mei-Xiang Wang(清華大), WPI-NanoLSI特別セッション, SHGSC Japan Award of Excellence 2024 受賞講演

発表申込方法 Web

参加登録費 一般7,000円, 学生4,000円

参加登録予約申込方法 下記シンポジウムHPよりお申し込み下さい。

申込先・問合せ 615-8510 京都市西京区京都大学桂 A4棟318号室 第21回ホスト-ゲスト・超分子化学シンポジウム事務局 電話(075)383-2734 E-mail: shgsc21@sbchem.kyoto-u.ac.jp <https://21hostguest.wixsite.com/my-site>

## 第 45 回光化学若手の会

主催 第 45 回光化学若手の会実行委員会

共催 日本化学会光化学協会

会期 6月14日(金)~16日(日)

開催方式 対面式

会場 伊豆山研修センター(熱海市伊豆山1065-1) [交通] 「熱海」駅からタクシーで約10分

発表申込締切 5月9日(木)

参加登録予約申込締切 5月9日(木)

主題 光化学全般(有機・無機光化学, 光機能分子・材料, 光触媒, イメージング, 分光, 理論など)

発表形式 講師による講演, 学生口頭・ポスター発表。優秀発表者には発表賞を授与いたします。

講師 増尾貞弘(関西学院大), 山本洋平(筑波大), 秋山みどり(京大), 石橋千英(愛媛大), 猪瀬朋子(京大), 中田明伸(京大), 松岡亮太(阪大), 南本大穂(神戸大)

発表申込方法 Web

参加登録費 学生20,000円, 一般30,000円

参加登録予約申込方法 下記第45回光化学若手の会HPよりお申し込み下さい。

申込先・問合せ 422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学理学部化学科 関 朋宏 電話(054)238-4936 E-mail: seki.tomohiro@shizuoka.ac.jp <https://sites.google.com/view/photochem-wakate2024>

## 第 33 回無機リン化学討論会 奈良大会

主催 日本無機リン化学会

共催 日本化学会

会期 8月29日(木), 30日(金)

開催方式 対面式

会場 奈良春日野国際フォーラム 薈~I・RA・KA~(奈良市春日野町101) [交通] 「近鉄奈良」駅より徒歩またはバス, JR「奈良」駅よりバス

発表申込締切 7月19日(金)

予稿原稿締切 8月2日(金)

参加登録予約申込締切 8月2日(金)

本討論会は、無機リンに関連するサイエンスとテクノロジーを主たる対象とし、無機化学、界面化学、環境科学、医歯薬理工融合科学等、幅広い分野の無機リン化学・材料に関する研究の発表と討議を行います。

※予稿原稿・懇親会等の詳細は、日本無機リン化学会HP (<http://jaipc.jp/>) をご参照下さい。

発表申込方法 E-mail

参加登録費 [事前予約の場合] 会員6,000円(主催共催協賛学協会および維持法人会員), 非会員7,000円, 学生2,000円, [当日申込の場合] 上記予約金額の1,000円増

懇親会 あり

参加登録予約申込方法 下記より, E-mailにて申込み

申込先・問合せ 636-0104 奈良県生駒郡斑鳩町高安1-1 太平洋化学産業株式会社 鍛冶文宏(奈良大会世話人) 電話(0745)74-2281 FAX(0745)74-5438 E-mail: ipc2024@taihei-chem.co.jp

## 2024 年光化学討論会

**主催** 光化学協会  
**共催** 日本化学会  
**会期** 9月3日(火)~5日(木)  
**開催方式** 対面式  
**会場** 九州大学伊都キャンパス椎木講堂 (福岡市西区元岡744) [交通] JR筑肥線「九大学研都市」駅から昭和バス15分、または地下鉄「天神」駅から西鉄バス50分  
**発表申込締切** 6月7日(金)  
**予稿原稿締切** 7月5日(金)  
**参加登録予約申込締切** 7月5日(金)  
**討論主題** 光化学全般 (光物理化学, 有機光化学, 無機光化学, 生体関連光化学, 光エネルギー変換, 人工光合成, 光機能物質, 発光材料, 環境問題など)  
**発表形式** 口頭発表, ポスター発表。優れた学生発表を対象とした表彰制度あり。光化学に関連したシンポジウムを併せて行う。[発表時間] 口頭発表20分: 講演12分 (液晶プロジェクターを使用)・討論7分・交代1分, ポスター発表50分: 100分セッション, 偶・奇番号で交代  
**発表申込方法** Web  
**参加登録費** 一般 (光化学協会・日本化学会会員) 7,000円 (7月6日(土)以降8,000円), 一般 (主催・共催の非会員) 10,000円 (7月6日(土)以降11,000円), 学生 (会員, 非会員を問わない) 5,000円 (7月6日(土)以降6,000円)  
**懇親会** 9月4日(水)18時15分~, 九大イーストゾーン (ピックスカイ) にて予定。会費: 一般7,000円 (7月6日(土)以降8,000円), 学生4,000円 (7月6日(土)以降5,000円)  
**参加登録予約申込方法** 下記HP参照  
**申込先・問合先** 819-0395 福岡市西区元岡744 九州大学 最先端有機光エレクトロニクス研究センター 安達千波矢 E-mail: photochem2024@opera.kyushu-u.ac.jp https://photochemistry.jp/2024/index.html

## 第27回ヨウ素学会シンポジウム

**主催** ヨウ素学会 (SIS)  
**共催** 日本化学会  
**会期** 9月13日(金)9時~17時30分  
**開催方式** 対面式  
**会場** 千葉大学西千葉キャンパスけやき会館 (千葉市稲毛区弥生町1-33) [交通] JR「西千葉」駅徒歩10分, 京成電鉄「みどり台」駅徒歩10分  
**発表申込締切** 6月3日(月)  
**予稿原稿締切** 7月8日(月)  
**参加登録予約申込締切** 8月8日(木)  
**討論主題** ヨウ素利用に関する基礎から応用, 実用研究 (物理, 化学, 生化学, 地球化学, 薬学, 医学とその応用科学)  
**発表形式** 口頭およびポスター発表 (ポスター賞を設ける), ポスター発表ショートスピーチ (希望者): 2分 (予定)/企業展示  
**発表申込方法** E-mail  
**予稿原稿** 講演予定者は所定の執筆要領に従い, A4用紙に和文抄録1.5/英文抄録0.5ページでご執筆下さい。  
**参加登録費** [予約] 正会員1,000円, 日化学会会員, 日薬学会員, 有合化会会員, 賛助会員1,000円, 非会員3,000円 [当日 (8月9日(金)以降入金を含む)] 予約+1,000円学生の参加費は無料, SIS REPORT代金: 2,000円  
**懇親会** シンポジウム終了後, 千葉大学内を予定。会費4,000円 (学生2,000円)  
**参加登録予約申込方法** 下記HP掲載の登録用紙に記入し, E-mailの添付ファイルとして, またはFAXで送付して参加費を振込んで下さい。登録用紙を送付希望の方は, 事務局までご連絡下さい。または, 下記HPよりオンライン決済にて参加費をお支払い下さい。入金期限以降 (8月9日(金)~) は当日受付扱いになります。  
**申込先・問合先** 263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33 千葉大学千葉ヨウ素資源イノベーションセンター内 ヨウ素学会事務局 電話/FAX(043)290-3402 E-mail: sis@fiu-iodine.org https://fiu-iodine.org

令和6年度  
化学系学協会東北大会

**主催** 日本化学会東北支部  
**会期** 9月14日(土), 15日(日)  
**開催方式** 対面式  
**会場** 秋田大学手形キャンパス (秋田市手形学園町1-1) [交通] JR「秋田」駅からバス約6分 (西口12番のりば)「手形山經由大学病院線」乗車「秋田大学前」下車, JR「秋田」駅からタクシー約5分, 「秋田」駅東口より徒歩約15分 (約1.3km) ※学内に駐車場はございません。公共交通機関をご利用下さい。  
**発表申込締切** 7月19日(金)  
**予稿原稿締切** 7月29日(月)  
**参加登録予約申込締切** 8月16日(金)  
 1. 一般講演: ポスター発表  
 2. 特別講演: 日本化学会東北支部の推薦によるテーマで3件  
 3. 招待講演: 各学協会からの推薦による現在脚光を浴びているテーマ  
 4. 依頼講演: 各学協会からの推薦による研究者講演  
 5. 特別企画: 化学教育研究協議会東北大会, 有機化学コロキウム, 物理化学コロキウム, 高分子コロキウム  
 ※口頭発表は講演者持参のコンピュータによりプロジェクタを利用  
**発表申込方法** Web  
**予稿原稿** 東北支部HPにて案内 (4月上旬予定)  
**参加登録費** [事前登録] 一般4,000円, 小・中・高教員無料, 大学院生2,000円, 高校生・高専生・学部生無料, [当日登録] 一般5,000円, 小・中・高教員無料, 大学院生3,000円, 高校生・高専生・学部生無料 (いずれも予稿集代を含む)  
**懇親会** 9月14日(土)18時より, ANAクラウンプラザホテル秋田にて。会費: [事前登録] 一般7,000円, 学生4,000円, [当日登録] 一般8,000円, 学生5,000円  
**参加登録予約申込方法** 下記東北支部HPにて案内 (4月上旬予定)  
**申込先・問合先** 980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3 東北大学理学部化学科内 公益社団法人日本化学会東北支部事務局 (担当: 千葉依巳) 電話/FAX(022)224-3883 E-mail: nikka.tohoku@chemistry.or.jp https://tohoku.chemistry.or.jp/